

# 平成29年度 医療法人社団慶勝会

## 喀痰吸引等研修(第1・2号研修) 募集要項

### 1 目的

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料老人ホーム、障害者（児）施設などの施設および居宅において、必要なケアをより安全に提供するため社会福祉士及び介護福祉士法施行規則附則第4条に基づく研修（第1・2号研修）を実施し、適切に喀痰吸引等を行うことができる介護職員等を養成する。

### 2 主催

医療法人社団 慶勝会 （千葉県館山市沼 1599-1）

ただし、実地研修については、本研修を受講する介護職員の勤務先などで実施する場合があります。

### 3 受講対象者

次の(1)～(3)の受講要件をすべて満たす方が対象となります。

(1) 現に多数の利用者に対して喀痰吸引等を行う必要がある介護施設・事業所に所属する介護職員であること

※業務で喀痰吸引等を実施するためには、研修終了後に「認定特定行為業務従事者認定証」の交付を受ける必要があります。また、所属する事業所が、「登録喀痰吸引等事業者（登録特定行為事業者）」登録が必要となります。

(2) 研修の全過程を確実に受講できること（免除のある方はそれ以外の全過程）

(3) 次の基準を満たす実地研修機関において実地研修を行う事ができること

基本的には、所属施設で実施することが望ましいが、できない場合は、介護老人保健施設なのはな館みさきで実施できます。（※気管カニューレ内の吸引、経鼻経管栄養は、対象者がいない為、所属施設でお願いいたします。）

① 実地研修の講師要件を満たし指導することが出来る医師・看護師との連携及び役割分担による的確な医学管理及び安全管理体制が確保できること

実地研修事前提出書類

- ・ 喀痰吸引等研修 実地研修 実施承諾書
- ・ 講師履歴書
- ・ 研修講師就任承諾書
- ・ 賠償責任保険写し

② 書面による医師の指示を受け実施することが出来ること

実地研修事前提出書類

- ・ 医師の指示書（コピー）原本は所属施設保管

③ 利用者本人、本人の同意を得る事が困難な場合には、その家族等（以下「実地研修協力

者」と言う) に対し研修の趣旨を説明したうえで、実地研修への協力について紙面による同意承認をうけることができること

実地研修事前提出書類

- ・ 喀痰吸引等実地研修の実施に係る同意書（コピー）原本は所属施設保管
- ④事故発生時の対応（関係者への報告、実地研修協力者家族などへの連絡など適切かつ必要な緊急措置及び事故対応などに係る記録及び保存等を含む）について体制を整備することが出来ること
- ⑤出席状況など研修受講者に関する状況を確実に把握し保存できること
- ⑥実地研修指導者の役割について

評価基準、評価方法については、実地研修指導担当者の方に、事前に当法人研修担当者から説明の機会を頂けるようお願いいたします。

※実地研修指導者の役割

- ・ 指示書の内容を確認し、実地研修の指導者が主体となって、喀痰吸引等行為の対象者ごとに「喀痰吸引等実地研修計画書」を作成してください。
- ・ 受講者は実地研修指導者と日程を調整し、指導者の指示の下、安全管理に十分配慮しつつ対象者に対して実地研修を実施して下さい。
- ・ 指導者は、対象者の体調に異変を感じた場合などは、研修を無理に続行せず、医師に報告するなどの対応をとるようにして下さい。
- ・ 指導者は、受講者の実施状況を観察し、評価票を記入するとともに、注意点等を受講者に適宜指導して下さい。
- ・ “指示” に対する “報告” として、指示書の交付を受けた者は、その指示書を交付した医療機関（医師）に対して実施状況報告書を提出してください。
- ・ 指導者は評価票の記載内容が実地研修の修了条件を満たしていることを確認のうえ、その評価票を当法人研修担当者に送付し、実地研修完了の報告を行って下さい。

#### 4 募集定員

10人

申込者が定員を超える場合は、研修機関運営委員会で選考のうえ決定いたします。

#### 5 キャンセルについて

受講決定通知後のキャンセルについては受け付けません。

研修期間中のキャンセルについても同様とし、受講料の払い戻しは致しませんのでご了承下さい。

## 6カリキュラム

第一、二号カリキュラム			
基本研修(講義)			
大項目	中項目		時間数
人間と社会	個人の尊厳と自立	0.5	1.5時間
	医療の倫理	0.5	
	利用者や家族の気持ちの理解	0.5	
保健医療制度とチーム医療	保健医療に関する制度	1.0	2.0時間
	医行為に関する法律	0.5	
	チーム医療と介護職との連携	0.5	
安全な療養生活	たんの吸引や経管栄養の安全な実施	2.0	4.0時間
	救急蘇生法	2.0	
清潔保持と感染予防	感染予防	0.5	2.5時間
	職員の感染予防	0.5	
	療養環境の清潔、消毒法	0.5	
	滅菌と消毒	1.0	
健康状態の把握	身体・維持の健康	1.0	3.0時間
	健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1.5	
	急変状態について	0.5	
高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論	呼吸の仕組みとはたらき	1.5	11.0時間
	いつもと違う呼吸状態	1.0	
	たんの吸引とは	1.0	
	人工呼吸器と吸引	2.0	
	子どもの吸引について	1.0	
	吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	
	呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1.0	
	たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0	
	急変、事故発生時の対応と事前対策	2.0	
高齢者及び障がい児・者の「たんの吸引」実施手順解説	たんの吸引で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	8.0時間
	吸引の技術留意点	5.0	
	たんの吸引に伴うケア	1.0	
	報告及び記録	1.0	
高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」概論	消化器系の仕組みとはたらき	1.5	10.0時間
	消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0	
	経管栄養法とは	1.0	
	注入する内容に関する知識	1.0	
	経管栄養実施上の留意点	1.0	
	子どもの経管栄養について	1.0	
	経管栄養に関する感染と予防	1.0	
	経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	
	経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0	
急変、事故発生時の対応と事前対策	1.0		
高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」実施手順解説	経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	8.0時間
	経管栄養の技術留意点	5.0	
	経管栄養に必要なケア	1.0	
	報告及び記録	1.0	
合計			50.0時間
基本研修(演習)			
	科 目		回 数
	口腔内の喀痰吸引		5回以上
	鼻腔内の喀痰吸引		5回以上
	気管カニューレ内の喀痰吸引		5回以上
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養		5回以上
	経鼻経管栄養		5回以上
	救急蘇生法		1回以上
実地研修			
	科 目		回 数
	口腔内の喀痰吸引		10回以上
	鼻腔内の喀痰吸引		20回以上
	気管カニューレ内の喀痰吸引		20回以上
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養		20回以上
	経鼻経管栄養		20回以上

7 受講料

料金一覧表

研修区分		料金	備考
基本研修	講義 50時間	80000円	テキスト及び消耗品代、事務手数料、消費税等含む
	演習 救急蘇生法 喀痰吸引（口腔） 喀痰吸引（鼻腔） 経管栄養（胃ろう又は腸ろう） 気管内カニューレ吸引 経鼻経管栄養		
実地研修	基本研修と実地研修（委託施設） （なのはな館なぎさ・みさき） 1行為につき	10800円	一号研修5行為（10800円×5） 二号研修4行為以下 （10800円×4）
	研修免除者の方（委託施設での実地研修のみ受講）	実地研修受講料 + 事務手数料5000円	
	所属施設で実研修する場合	事務手数料5000円	医師の指示書の発行料金は受講生が負担してください。
その他	基本研修（演習も同様）補講の場合	4時間まで6000円	以降も4時間毎6000円となります。
	追試の場合（試験日にやむおえない理由で受験できなかった場合等）	1回 5000円	

8 研修免除科目

研修別免除科目・行為	科目・行為	時間・回数	修了している研修(○は受講必要)			
			実務者研修(*1)	特養14時間研修(*2)	喀痰吸引等基本研修(*3)	
基本研修 (一号二号共通)	講義	人間と社会	1.5時間	免除	免除	免除
		保健医療制度とチーム医療	2.0時間			
		安全な療養生活	4.0時間			
		清潔保持と感染予防	2.5時間			
		健康状態の把握	3.0時間			
		高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論	11.0時間			
		高齢者及び障がい児・者の「たんの吸引」実施手順解説	8.0時間			
		高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」概論	10.0時間			
	高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」実施手順解説	8.0時間				
	演習	口腔内の喀痰吸引	5回以上	免除	免除	免除
		鼻腔内の喀痰吸引	5回以上		○	
		気管カニューレ内の喀痰吸引	5回以上			
		胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上			
		経鼻経管栄養	5回以上			
救急蘇生法		1回以上				
実地研修 (一号はすべての行為二号は4行為以下)	実地	口腔内の喀痰吸引	10回以上	免除	○	
		鼻腔内の喀痰吸引	20回以上	○		
		気管カニューレ内の喀痰吸引	20回以上			
		胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上			
		経鼻経管栄養	20回以上			

\*1実務者研修は医療的ケア(50時間)の科目を受講した方

\*2特養14時間研修は特別養護老人ホームにおける14時間研修を修了し、経過措置として一定の条件のもとに喀痰吸引を行っていた方

\*3過去に喀痰吸引等研修の基本研修(講義・演習)のみを修了した方

研修の免除を受けられる方は、受講申し込み書類と同時に免除対象となる研修の修了書又は、受講証明書を添付して下さい。

演習の免除について、演習なしに実地研修を行う事は、リスクが伴います。当研修では演習の受講が必要となります。

9 日程 平成 29 年 10 月 10 日（火） ～ 1 月 30 日（火）

#### 10 研修場所

基本研修（講義） 医療法人社団慶勝会管理部研修室（千葉県館山市沼 1599-1）

基本研修（演習） 医療法人社団慶勝会介護老人保健施設

なのはな館みさき（千葉県館山市浜田 110-1）

実地研修

・ 医療法人社団慶勝会介護老人保健施設

なのはな館みさき（千葉県館山市浜田 110-1）

・ 医療法人社団慶勝会サテライト型小規模介護老人保健施設

なのはな館なぎさ（千葉県館山市北条 2832）

・ 研修生の各所属施設で実地研修機関の基準を満たしている施設

#### 11 申し込み方法（申込書類等）

①専用の履歴書（利用者に対して喀痰吸引等を行う必要がある介護施設・事業所に所属する介護職員であることが証明できること）

②研修の免除を受けられる方は、受講申し込み書類と同時に免除対象となる研修の修了書又は、受講証明書を添付ください。

#### 12 申し込み受付期間

平成 29 年 9 月 11 日（月）～9 月 21 日（木）

#### 13 修了証明書

研修の全課程を修了した受講生に対し、修了証明書を交付します。

各講義における遅刻・早退について、欠席とみなした場合は修了証明書を交付できません。

#### 14 申し込み・問い合わせ先

医療法人社団 慶勝会管理部（千葉県館山市沼 1599-1） TEL：0470-25-7300

担当者 小林・関

#### 15 受講に際しての注意事項

(1) 研修会場への交通費、食費等は受講生の負担となります。

(2) 交通（別紙確認下さい）

J R バス 館山駅より西岬方面行き「赤門前」下車 徒歩 1 分

\*医療法人社団慶勝会 管理部（赤門ヘルスケアグループ管理部）館山市沼 1599-1



### (3) 昼食について

- ・食事は各自でご準備の上、会場の各研修会議室にてとる様にお願いいたします。
- ・ゴミは各自お持ち帰りください。

### (4) 服装について

- ・動きやすく受講にふさわしい服装でお願いいたします。